

自然体験プログラム 2026年概要書

■タイトル：海から学ぶプログラム～陸上体験～

南三陸の海の恵みを支える漁業のしくみを、陸上での多彩な体験を通して学ぶプログラムです。牡蠣養殖に関わる作業やロープワーク、生き物観察など、実際の現場に基づいた体験を組み合わせることで、漁業の仕事や海との関わりを立体的に理解します。複数の体験メニューから選択できるため、目的や学習テーマに応じた柔軟なプログラム構成が可能です。

■料 金：1名2,420円(税込)

- ・牡蠣の採苗器作り・ロープワーク&生きもの観察等・漁協職員による漁業講義
- ・牡蠣の種挟み体験・疑似漁体験、ホヤの採苗器づくり

上記内容より3つ選択可能です。

※オプション

- ・大漁旗作り(+1名700円)・生きものコーナー&牡蠣剥き体験(+1名700円/1名3個程度)

■所要時間：90分(1時間半)

■定 員：30名～80名

■開催場所：袖浜漁港(志津川地区)

■期 間：5月～9月末

(※生き物観察実施可能時期：4月-5月・11月-12月 となります)

■服 装：動きやすい服装

■持 ち 物：帽子、防寒着

(※採苗器作り・牡蠣剥き体験：軍手のご準備お願い致します)

■留意事項

- ・※漁業の収穫・作業体験はございません

※漁業講話、カキの採苗器づくり、ロープワーク&生き物、種ばさみ体験、疑似漁体験、ホヤの採苗器づくりの中から学習するプログラムです

■注意事項

- ・漁師さんの話をよく聞き守ってください。
- ・漁具を触らない。

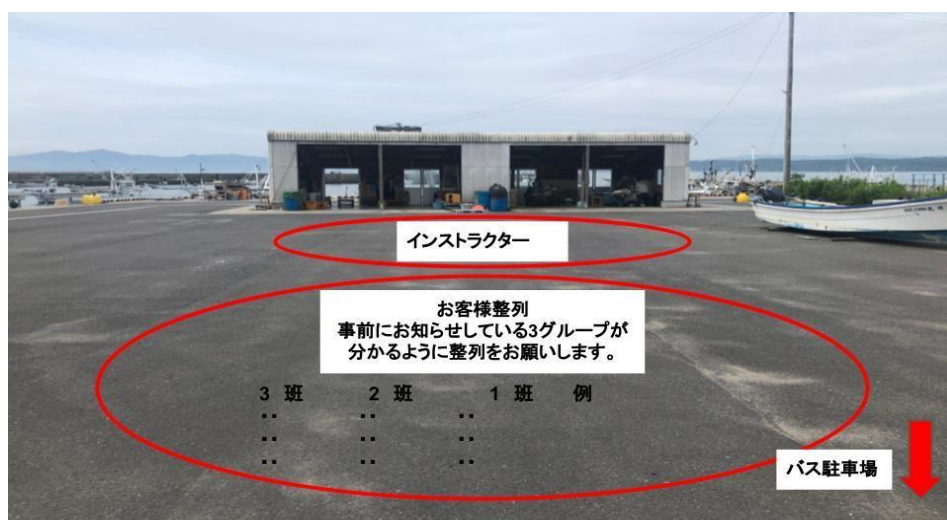
■ 漁港までのルート

場所：南三陸町志津川袖浜「志津川魚市場」 [Googleマップ>>](#)



■ 体験内容

①広場に集合し、インストラクターより挨拶



②グループごとの体験活動(事前選択可能です)

【牡蠣の採苗器作り】



【大漁旗作り】



■ 関連するSDGsのゴール

- 8.働きがいも経済成長も
- 11.住み続けられるまちづくりを
- 12.つくる責任つかう責任
- 14.海の豊かさを守ろう

